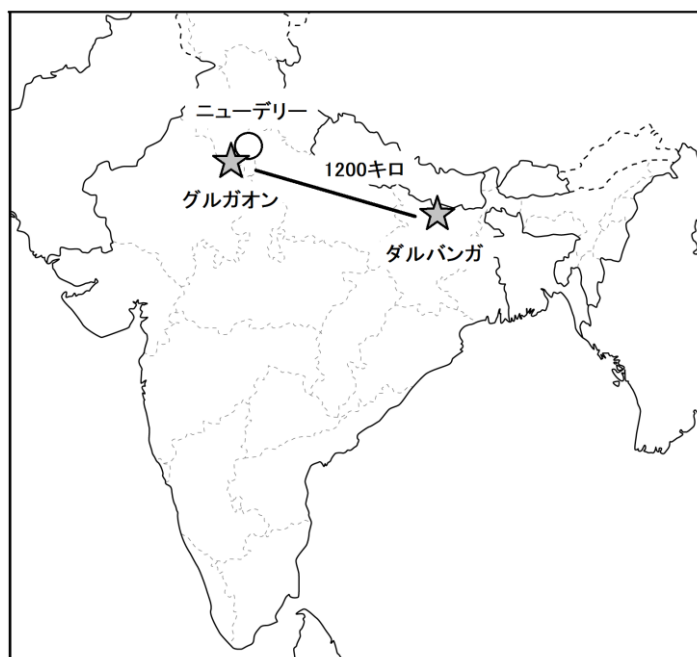


自転車のジョティさん

ジョティ・パスワンさんは、インドに住んでいる 15 歳の女性です。彼女は 2020 年 5 月に有名になりました。これは、ジョティさんと、彼女のお父さんの話です。

ジョティさんはダルバンガという町に住んでいました。ジョティさんのお父さんは、グルガオンという町に住んでいました。グルガオンは、ニューデリーのそばの町です。ダルバンガからグルガオンは、とても遠いです。

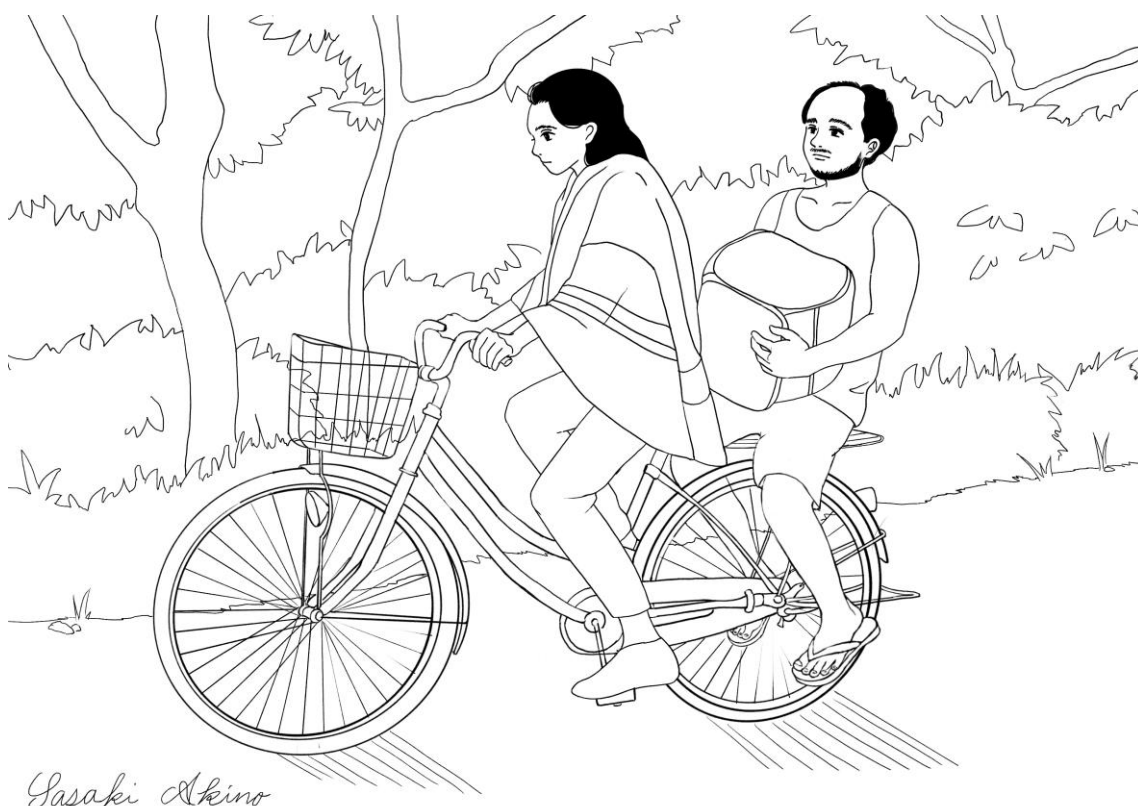


ジョティさんのお父さんは、グルガオンで三輪タクシーの運転手をしていました。ところがお父さんは、仕事のとときに事故にあいました。そしてけがをしました。ジョティさんは、お父さんがけがをしたことを聞きました。そして心配になりました。だから、ジョティさんは、ダルバンガからグルガオンに行きました。

そしてお父さんの世話をしました。

ジョティさんがグルガオンにいるときに、新型コロナウイルス（COVID-19）がはじまりました。そしてお父さんは、仕事がなくなりました。仕事がありませんから、ふたりは故郷のダルバンガに帰ろうと思いました。でも、コロナなので、バスや電車がありません。だからジョティさんは、自転車で帰ろうと思いました。

中古の自転車は 1000 ルピー（約 1400 円）でした。ふたりはお金がありませんから、お金を借りて、その自転車を買いました。ジョティさんのお父さんはけがをしていますから、ジョティさんが自転車をこぎました。そしてお父さんは、後ろに乗りました。



(Drawn by Akino SASAKI)

インドはとても暑いです。温度は40度ぐらいです。ジョティさんは、がんばって自転車をこぎました。ときどきトラックに乗せてもらいました。夜は、ガソリンスタンドで寝ました。そしてジョティさんとお父さんは、1週間後に故郷のダルバンガにつきました。ジョティさんは、とても疲れしました。だから故郷に着いたあと、しばらく病気になりました。

ジョティさんは、自転車の後ろにお父さんを乗せて、1200km 走りました。1日で150km ぐらいです。とても大変なことから、インドのメディアや世界のメディアがジョティさんのことをニュースにしました。ジョティさんは、有名になりました。

インドの国の自転車チームがジョティさんに「選手になりませんか」と言いました。ジョティさんは、「自転車もいいけど、勉強がしたい」と答えました。今、ジョティさんは、何をしているのでしょうか。

(943 字)

(2021.4 Written by Toru YOSHIKAWA)

<参考資料>

- ・朝日新聞 2020年6月1日付朝刊 p.4 「歩けぬ父乗せ 自転車で1千キロ」
- ・朝日新聞デジタル 2020.5.29 付 「歩けぬ父を自転車に乗せ・・・インド少女、故郷まで1千キロ」
<https://www.asahi.com/articles/ASN5X3669N5TUHBI019.html>
- ・読売新聞オンライン 2020.5.26 付 「15歳少女、けがの父乗せ自転車で1200キロ...インド自転車連盟が関心」
<https://www.yomiuri.co.jp/world/20200526-OYT1T50010/>

- AFP BB News 2020.5.25 付「父親乗せて自転車で 1000 キロ超走破、15 歳少女にインド代表のトライアル打診」
<https://www.afpbb.com/articles/-/3284760> (動画)
<https://www.afpbb.com/articles/-/3284551> (記事)
- 東京新聞 TOKYO web 2020 年 5 月 28 日付「けがの父を自転車に乗せて 1200 キロ インドの少女、故郷に帰る」
<https://www.tokyo-np.co.jp/article/31634>

(2021.3.8 ウェブサイト確認)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.